

教育・保育の「量の見込み」と 「確保の方策」について

平成26年8月1日
津市健康福祉部 子育て推進課

みんなが、子育てしやすい国へ。

すくすくジャパン!



提供体制の確保の方策について

① 既存施設の活用

児童数の減少傾向を踏まえ、既存の施設を最大限活用する、効率的な確保の方策が必要

② 区域外施設利用への柔軟な対応

設定した区域内での確保を前提としながらも、区域を越えた利用を行っている現状を踏まえ、近隣、隣接区域での提供体制の確保に対して柔軟な対応が必要

③ 3号認定子どもに対する重点的な確保方策

特に、量の見込が多い3号認定子ども（0歳～2歳）に対する確保を重点的に行う

④ 1号、2号認定子どものニーズ対応

1号、2号認定子どもの、教育・保育のニーズと実際の利用状況の相違が見られ（第4回津市子ども・子育て会議資料参考）、保護者の希望と家庭の状況を両方満たすことが現提供施設の中で対応できていないことが考えられることから、個人の状況に即して必要なメニューが選択可能となる多彩な提供体制の整備について検討していく

図表 1 区域外保育所の利用状況と選択した理由について【区域別】

(人)

児童住所地		津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉	計
A 入所児童数		3,324	1,040	483	170	68	156	72	295	142	35	5,785
B うち【区域外】入所児童数		250	283	30	67	24	48	2	51	11	2	768
区域外保育所選択理由	自宅近く	107	114	1	7	6	2	0	2	0	1	240
	なじみがある (兄弟、知人入所など)	2	4	1	0	1	1	0	1	0	0	10
	職場近く 通勤経路上	115	119	24	45	14	35	0	38	10	1	401
	保育時間	11	4	0	3	0	0	1	3	0	0	22
	園の立地、設備	1	3	0	0	0	3	0	0	0	0	7
	保育内容	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	C 入所調整による	11	36	4	12	3	7	1	7	1	0	82
区域外利用率(%) B/A(%)		7.5%	27.2%	6.2%	39.4%	35.3%	30.8%	2.8%	17.3%	7.7%	5.7%	13.3%
入所調整による 区域外利用(C/A)(%)		0.3%	3.5%	0.8%	7.1%	4.4%	4.5%	1.4%	2.4%	0.7%	0.0%	1.4%

※平成25年度在園児のうち、保育所選択理由が判明した園児についての調べ

- ・区域外の保育所を利用している児童数について、児童住所地からみた区域別に示した。
- ・区域外保育所選択理由は、入所（継続）申込書に記載の内容から判断した。
- ・区域外保育所選択理由のうち、「入所調整による」ものは、希望していた保育所に入所が困難であったため、市の提案により、希望以外の保育所に入所し、その保育所が他区域であった場合を集計した。

⇒区域外の保育所を利用している理由の多くは、「自宅近く」、「職場近く」である。

⇒利用者の希望する範囲、条件の施設への入所が可能とすることがまず求められることを踏まえながら、多数の申し込みにより希望に添えず、入所調整をする際には、区域内の保育所や家庭的保育事業などの利用が可能となるように、確保の方策を考えていく必要がある。

●津(全市)の量の見込みと確保の方策について

(人)																					
区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
全市		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳
		教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定		
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)	
①量の見込み (必要利用定員総数)		3,502	3,455	2,142	627	3,488	3,441	2,113	617	3,394	3,348	2,081	611	3,361	3,317	2,054	602	3,312	3,269	2,029	591
②確保 の方策	Ⓐ 特定教育・ 保育施設	4,170	3,563	2,027	496	4,170	3,567	2,050	509	4,170	3,563	2,052	511	4,170	3,563	2,052	511	4,170	3,563	2,052	511
	Ⓑ 「確認」を受けない 幼稚園	2,090				2,090				2,090				2,090				2,090			
	Ⓒ 特定地域型 保育事業			25	6			41	9			41	9			41	9			41	9
	計(Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ)	6,260	3,563	2,052	502	6,260	3,567	2,091	518	6,260	3,563	2,093	520	6,260	3,563	2,093	520	6,260	3,563	2,093	520
②-①		2,758	108	▲90	▲125	2,772	126	▲22	▲99	2,866	215	12	▲91	2,899	246	39	▲82	2,948	294	64	▲71

施設区分	施設数
幼稚園	48
保育所	56

※平成26年4月時点

確保の方策に示した児童数

- ・幼稚園…既存施設の就園可能児童数
- ・保育所…平成26年3月末時点における保育所入所児童数(＝入所実績)に、意向調査により、平成27年度以降、私立保育所において見込まれる拡充可能児童数を加えて算出

量の見込みに対する確保の傾向

【全市】

- ・1号、2号認定子ども(3～5歳)は平成27年度に、3号(1・2歳)は平成29年度に、量の見込みに対する確保を達成している
- ・3号認定こども(0歳)…平成29年度において、91人分の確保が不足している

【区域別】(平成29年度において)

- ・2号認定子ども…芸濃、安濃、一志区域で不足している
- ・3号認定子ども(1・2歳)…芸濃、安濃、香良洲区域で不足している
- ・3号認定子ども(0歳)…全市的(津、美杉を除いた区域)で不足している(久居、河芸区域で顕著に不足している)

○津区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				(人)
		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)		2,000	2,033	1,341	363	2,012	2,040	1,307	353	1,958	1,980	1,284	347	1,952	1,982	1,263	341	1,902	1,934	1,245	333	
②確保 の方策	①特定教育・ 保育施設	1,840	2,149	1,254	344	1,840	2,155	1,275	357	1,840	2,153	1,276	358	1,840	2,153	1,276	358	1,840	2,153	1,276	358	
	・幼稚園	1,740				1,740				1,740				1,740				1,740				
	・保育所		2,049	1,209	338		2,055	1,230	351		2,053	1,231	352		2,053	1,231	352		2,053	1,231	352	
	・認定こども園	100	100	45	6	100	100	45	6	100	100	45	6	100	100	45	6	100	100	45	6	
	②「確認」を受け ない幼稚園	1,810				1,810				1,810				1,810				1,810				
	③特定地域型 保育事業			23	6			23	6			23	6			23	6			23	6	
	・家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・小規模保育			15	4			15	4			15	4			15	4			15	4	
	・事業所内保 育			8	2			8	2			8	2			8	2			8	2	
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	計(①+②+③)	3,650	2,149	1,277	350	3,650	2,155	1,298	363	3,650	2,153	1,299	364	3,650	2,153	1,299	364	3,650	2,153	1,299	364	
②-①		1,650	116	▲64	▲13	1,638	115	▲9	10	1,692	173	15	17	1,698	171	36	23	1,748	219	54	31	



認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	1,692
2号	3～5	173
3号	1・2	15
	0	17

備考（確保の方策等）
・既存施設を最大限活用した入所の円滑化 (区域内の充足達成後も他区域の受入を想定)

○久居区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				(人)
久居		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
		教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)		654	544	308	109	649	541	314	108	628	524	313	108	621	518	312	108	630	525	311	106	
②確保 の方策	Ⓐ 特定教育・ 保育施設	700	542	291	67	700	540	293	67	700	538	294	68	700	538	294	68	700	538	294	68	
	・ 幼稚園	700				700				700				700				700				
	・ 保育所		542	291	67		540	293	67		538	294	68		538	294	68		538	294	68	
	・ 認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Ⓑ 「確認」を受け ない幼稚園	280				280				280				280				280				
	Ⓒ 特定地域型 保育事業			2	0			18	3			18	3			18	3			18	3	
	・ 家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・ 小規模保育			0	0			16	3			16	3			16	3			16	3	
	・ 事業所内保 育			2	0			2	0			2	0			2	0			2	0	
	・ 居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
計(Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ)		980	542	293	67	980	540	311	70	980	538	312	71	980	538	312	71	980	538	312	71	
②-①		326	▲2	▲15	▲42	331	▲1	▲3	▲38	352	14	▲1	▲37	359	20	0	▲37	350	13	1	▲35	



幼稚園数：8
保育所数：8
区域内施設利用率 71%

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3~5	352
2号	3~5	14
3号	1・2	▲1 ※
	0	▲37 ※

備考（確保の方策等）

- ・既存施設を最大限活用した入所の円滑化
- ・既存の教育・保育施設の改修による保育提供量の拡大
- ・他区域(津)の柔軟的利用

○河芸区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				(人)
		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)		251	296	171	57	250	295	170	57	254	300	170	57	250	296	170	57	249	295	170	56	
②確保 の方策	①特定教育・ 保育施設	500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	
	・ 幼稚園	500				500				500				500				500				
	・ 保育所		326	170	25		326	170	25		326	170	25		326	170	25		326	170	25	
	・ 認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	②「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0				
	③特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・ 家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・ 小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・ 事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・ 居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
計(①+②+③)		500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	500	326	170	25	
②-①		249	30	▲1	▲32	250	31	0	▲32	246	26	0	▲32	250	30	0	▲32	251	31	0	▲31	



幼稚園数：4
保育所数：6
区域内施設利用率 92%

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	246
2号	3～5	26
3号	1・2	0 ※
	0	▲32 ※

備考（確保の方策等）

- ・既存施設を最大限活用した入所の円滑化
- ・他区域(津)の柔軟的利用

○芸濃区域の量の見込みと確保の方策について

(人)

区域	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				
芸濃	3・5歳		1・2歳	0歳	3・5歳		1・2歳	0歳	3・5歳		1・2歳	0歳	3・5歳		1・2歳	0歳	3・5歳		1・2歳	0歳	
	教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			
	(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)	115	81	50	17	112	80	53	18	103	73	52	18	102	72	52	18	105	75	52	18	
②確保の方策	Ⓐ 特定教育・ 保育施設	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8
	・ 幼稚園	200				200				200				200				200			
	・ 保育所		66	42	8		66	42	8		66	42	8		66	42	8		66	42	8
	・ 認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Ⓑ 「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0			
	Ⓒ 特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
計(Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ)	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8	200	66	42	8	
②-①	85	▲15	▲8	▲9	88	▲14	▲11	▲10	97	▲7	▲10	▲10	98	▲6	▲10	▲10	95	▲9	▲10	▲10	



幼稚園数：3
保育所数：1
区域内施設利用率 63%

認定区分	年齢(歳)	量の見込みとの差(対平成29年度)(人)
1号	3～5	97
2号	3～5	▲7 ※
3号	1・2	▲10 ※
	0	▲10 ※

備考（確保の方策等）

・他区域(津、安濃)の柔軟的利用

○美里区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				(人)
美里		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
		教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			
		(1号)	(2号)	(3号)	(1号)	(2号)	(3号)	(1号)	(2号)	(3号)	(1号)	(2号)	(3号)	(1号)	(2号)	(3号)	(1号)	(2号)	(3号)			
①量の見込み (必要利用定員総数)		31	66	34	12	26	57	33	12	27	59	31	12	22	48	31	12	22	48	31	13	
②確保の方策	①特定教育・ 保育施設	80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	
	・幼稚園	80				80				80				80				80				
	・保育所		64	43	9		64	43	9		64	43	9		64	43	9		64	43	9	
	・認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	②「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0				
	③特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・家庭の保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0	
計(①+②+③)		80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	80	64	43	9	
②-①		49	▲2	9	▲3	54	7	10	▲3	53	5	12	▲3	58	16	12	▲3	58	16	12	▲4	



幼稚園数：1
保育所数：1
区域内施設利用率 64%

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3~5	53
2号	3~5	5
3号	1・2	12
	0	▲3 ※

備考（確保の方策等）
・他区域(津)の柔軟的利用

○安濃区域の量の見込みと確保の方策について

(人)

区域	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				
安濃	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
	教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			
	(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)	108	108	56	21	109	110	53	21	105	106	52	21	103	104	51	21	98	99	50	20	
②確保の方策	㊦特定教育・ 保育施設	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12
	・幼稚園	300				300				300				300				300			
	・保育所		98	47	12		98	47	12		98	47	12		98	47	12		98	47	12
	・認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	㊧「確認」を受けない幼稚園	0				0				0				0				0			
	㊨特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・事業所内保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
計(㊦+㊧+㊨)	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12	300	98	47	12	
②-①	192	▲10	▲9	▲9	191	▲12	▲6	▲9	195	▲8	▲5	▲9	197	▲6	▲4	▲9	202	▲1	▲3	▲8	



幼稚園数：4
保育所数：1
区域内施設利用率 71%

認定区分	年齢(歳)	量の見込みとの差(対平成29年度)(人)
1号	3～5	195
2号	3～5	▲8 ※
3号	1・2	▲5 ※
	0	▲9 ※

備考（確保の方策等）

・他区域(津)の柔軟的利用
(2号認定子どもに関しては、津以外の区域も利用検討)

○香良洲区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳
香良洲		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定	
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)	
①量の見込み (必要利用定員総数)		42	47	31	11	41	47	32	11	38	43	31	11	39	43	29	10	39	43	28	10
②確保の方策	①特定教育・ 保育施設	130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6
	・ 幼稚園	130				130				130				130				130			
	・ 保育所		56	26	6		56	26	6		56	26	6		56	26	6		56	26	6
	・ 認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	②「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0			
	③特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・ 居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
計(①+②+③)		130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6	130	56	26	6
②-①		88	9	▲5	▲5	89	9	▲6	▲5	92	13	▲5	▲5	91	13	▲3	▲4	91	13	▲2	▲4



幼稚園数：1
保育所数：1

区域内施設利用率 97%

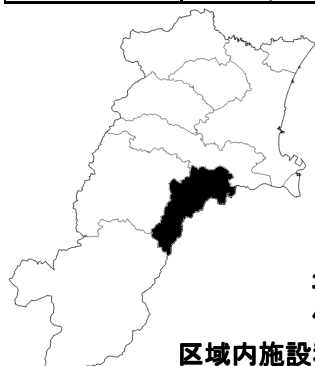
認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	92
2号	3～5	13
3号	1・2	▲5 ※
	0	▲5 ※

備考（確保の方策等）
・他区域（津）の柔軟的利用

〇一志区域の量の見込みと確保の方策について

(人)

区域	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度				
一志	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	
	教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			教育標準 時間認定	保育認定			
	(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		
①量の見込み (必要利用定員総数)	189	171	94	23	191	173	93	23	185	168	91	23	185	168	90	22	182	165	89	22	
②確保の方策	㊦特定教育・ 保育施設	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15
	・幼稚園	260				260				260				260				260			
	・保育所		153	93	15		153	93	15		153	93	15		153	93	15		153	93	15
	・認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	㊧「確認」を受けない幼稚園	0				0				0				0				0			
	㊨特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	計(㊦+㊧+㊨)	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15	260	153	93	15
②-①	71	▲18	▲1	▲8	69	▲20	0	▲8	75	▲15	2	▲8	75	▲15	3	▲7	78	▲12	4	▲7	



幼稚園数：2
保育所数：2
区域内施設利用率 84%

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	75
2号	3～5	▲15 ※
3号	1・2	2
	0	▲8 ※

備考（確保の方策等）
・他区域（久居）の柔軟的利用

○白山区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳
		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定	
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)	
①量の見込み (必要利用定員総数)		100	98	53	14	88	88	53	14	86	85	52	14	78	77	51	13	76	76	49	13
②確保の方策	①特定教育・ 保育施設	160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9
	・幼稚園	160				160				160				160				160			
	・保育所		84	53	9		84	53	9		84	53	9		84	53	9		84	53	9
	・認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	②「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0			
	③特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
計(①+②+③)		160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9	160	84	53	9
②-①		60	▲14	0	▲5	72	▲4	0	▲5	74	▲1	1	▲5	82	7	2	▲4	84	8	4	▲4



幼稚園数：1
保育所数：1
区域内施設利用率 93%

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	74
2号	3～5	▲1 ※
3号	1・2	1
	0	▲5 ※

備考（確保の方策等）
・他区域(久居、一志)の柔軟的利用

○美杉区域の量の見込みと確保の方策について

区域		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
美杉		3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳	3-5歳		1・2歳	0歳
		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定		教育標準 時間認定		保育認定	
		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)		(1号)	(2号)	(3号)	
①量の見込み (必要利用定員総数)		12	11	4	0	10	10	5	0	10	10	5	0	9	9	5	0	9	9	4	0
②確保の方策	①特定教育・ 保育施設	0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1
	・幼稚園	0				0				0				0				0			
	・保育所		25	8	1		25	8	1		25	8	1		25	8	1		25	8	1
	・認定こども園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	②「確認」を受け ない幼稚園	0				0				0				0				0			
	③特定地域型 保育事業			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・家庭的保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・小規模保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・事業所内保 育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
	・居宅訪問型 保育			0	0			0	0			0	0			0	0			0	0
計(①+②+③)		0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1	0	25	8	1
②-①		▲12	14	4	1	▲10	15	3	1	▲10	15	3	1	▲9	16	3	1	▲9	16	4	1



幼稚園数：0
保育所数：1

区域内施設利用率 84%

認定区分	年齢(歳)	量の見込みとの差 (対平成29年度)(人)
1号	3～5	▲10 ※
2号	3～5	15
3号	1・2	3
	0	1

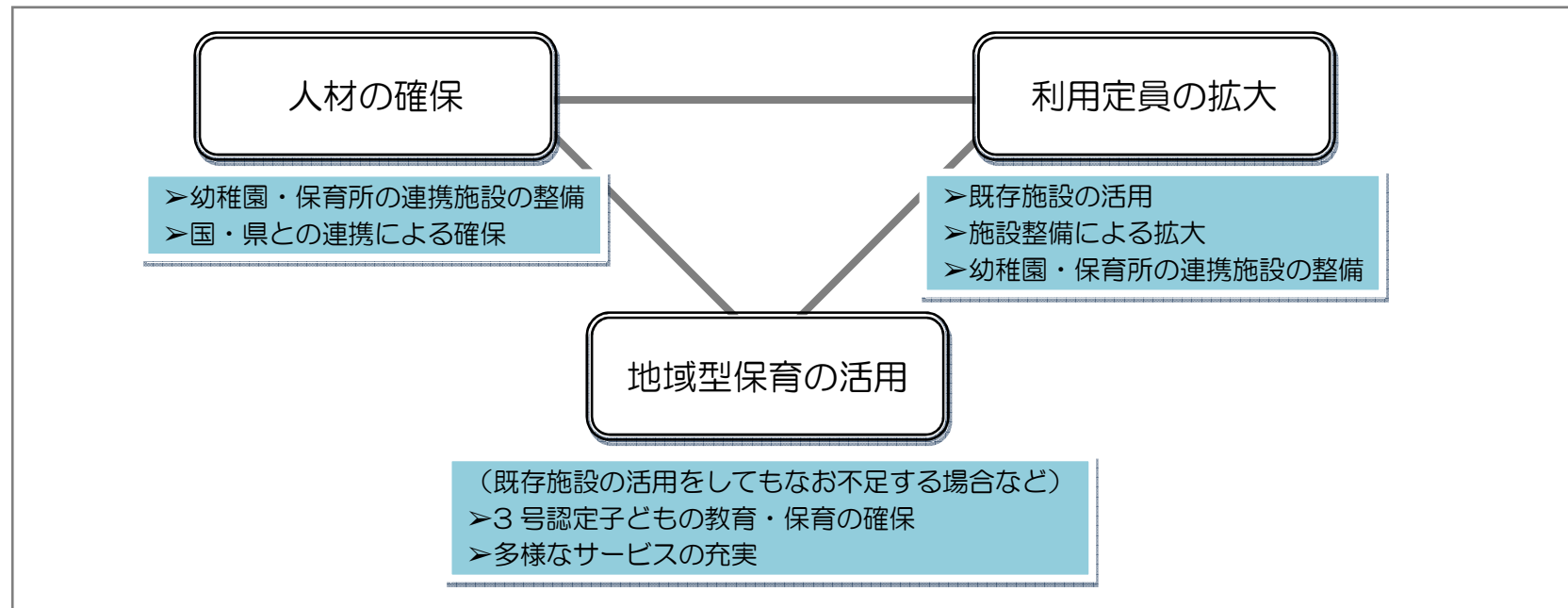
備考（確保の方策等）

・美杉区域内保育施設での特別利用保育の提供
(八知保育園)

図表 2 平成 29 年度における確保の必要量【全市、区域別】

認定 区分	年齢 (歳)	量の見込みとの差(対平成29年度) (人)										
		全市	津	久居	河芸	芸濃	美里	安濃	香良洲	一志	白山	美杉
1号	3～5	2,866	1,692	352	246	97	53	195	92	75	74	▲10
2号	3～5	215	173	14	26	▲7	5	▲8	13	▲15	▲1	15
3号	1・2	12	15	▲1	0	▲10	12	▲5	▲5	2	1	3
	0	▲91	17	▲37	▲32	▲10	▲3	▲9	▲5	▲8	▲5	1

平成 29 年度までの提供体制の確保の方策（案）について



3号認定子ども(0歳児)の「量の見込み」等と「確保の方策」について

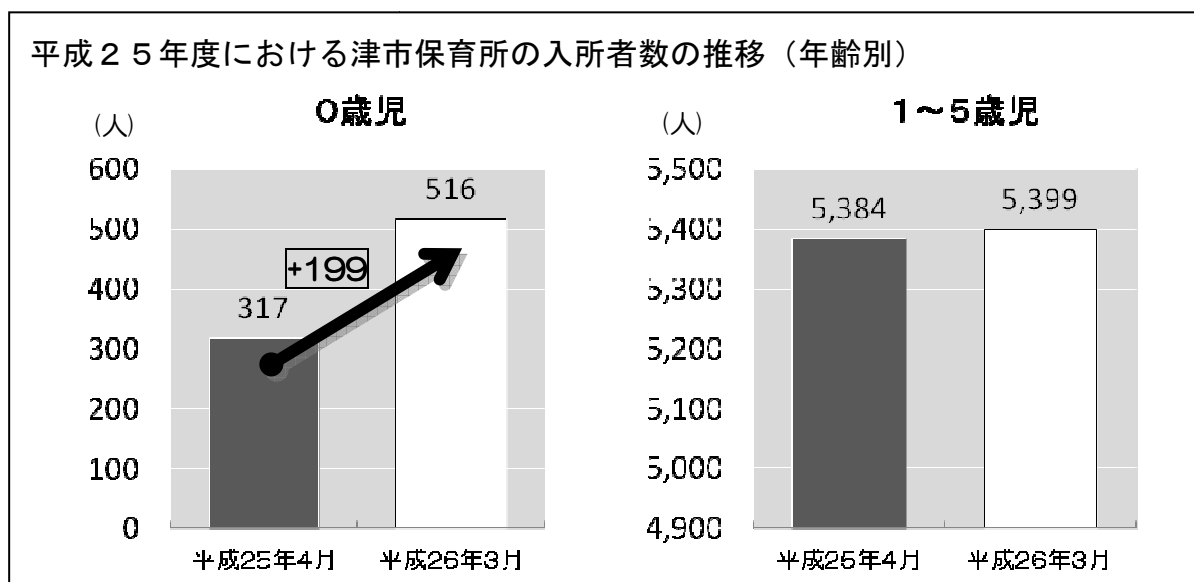
【ニーズの実態に近いと考えられる「量の見込み」を算出する方法と考え方について】

「量の見込みの算出等のための手引き」により算出される数字は、年度初めのものとなり、年度末に向けて増加するものについては、定員弾力化による対応と整理される。

1歳児～5歳児については、家庭類型の変化（保育の必要性の有無の変化）による年度途中の入退所が想定されるものの、推計においては、年度初めの数字を、年間を通じた利用者数として設定することは合理的である。

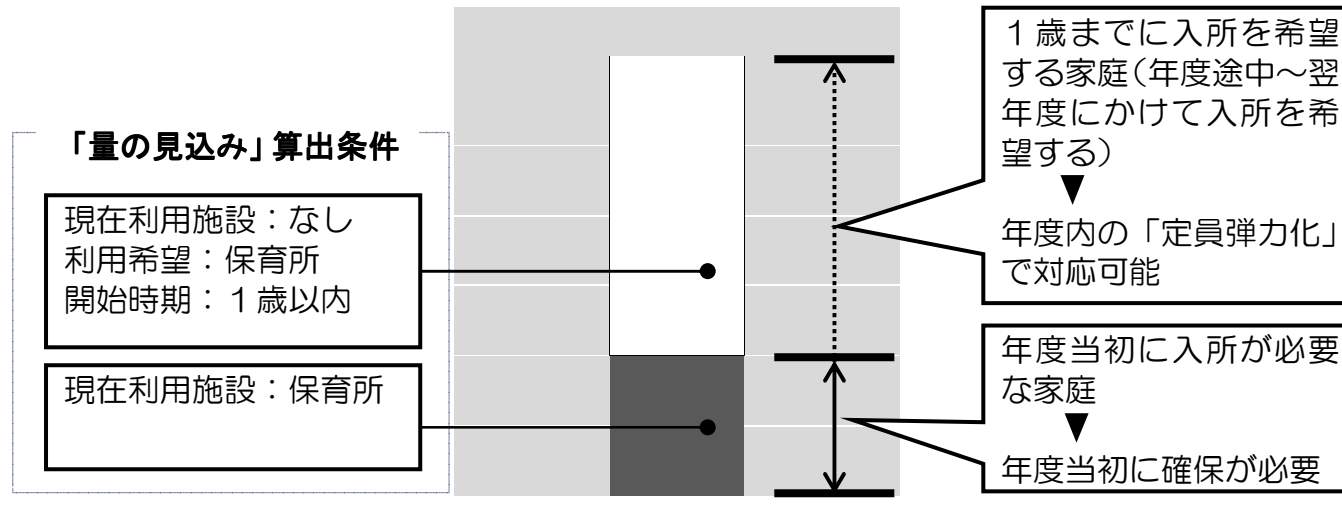
一方で0歳児については、年度初めと年度末の入所者数に構造的に大きな差があり、年度初めの入所児童数を基に定員を設定することは合理的とはいえないこと、また給付費（委託費）は、年度初め～年度末の利用児童数を積み上げたものに対して支給されるものであることを踏まえ、0歳児については、年間の平均的な「量の見込み」とすることが合理的ではないか。

◎平成26年7月10日発出『内閣府子ども・子育て支援新制度HP内 自治体向け情報事務連絡』より



第4回津市子ども・子育て会議資料より

津市における3号認定子ども（0歳児）の「量の見込み」の算出方法と特徴について
（参考数値）平成27年度・・・627人



平成29年度における3号認定子ども（0歳児）の「量の見込み」に対する確保の方策では91人の不足が示された。

津市における「量の見込み」は、手引きによる算出方法に補正を加え、年度末に向けて増加するニーズを含めた数値となっていることから、必ずしも全ての3号認定子ども（0歳児）が年度当初から保育所の確保が必要であるとはいえない。また、年間の平均的な「量の見込み」とすることが合理的、との国の見解も示されてはいるが、津市では求められる需要量に最大限応じるよう、平均値の算出はせず、従前より提案していると通りの「量の見込み」とする。

これに対する確保の方策については、事業計画において、定員弾力化を前提とした確保方策は認められていない（実際の運用上、年度途中に増大する需要に対して定員弾力化による子どもの受け入れは可能）ことから、91人のニーズに対して、平成29年度までに「人材の確保」、「利用定員の拡大」、「地域型保育の活用」を重点として、進めていくこととする。